

東京ガス・TOTOとの3社共同開発 日本住宅史上初の超自在空間「flex-M」誕生 今秋発売の「クレヴィア京王堀之内パークナード」で公開

伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、社長/辻村 茂)は、東京ガス株式会社及び TOTO 株式会社とコラボレーションし、日本住宅史上初の超自在性を持つ新空間「flex-M(フレックス・エム)」を共同開発しました。(特許出願済) 今秋発売の「クレヴィア京王堀之内パークナード I」で初導入し、10月18日よりモデルルームを公開いたします。

1. 異業種3社が英知・技術を結集、共通点はフロンティアスピリッツ

(1)2006年5月、共同研究会を発足

昨今の新築住宅における浴室空間の差別化不足に着目した弊社は、浴室関連機器開発の実績豊富な東京ガスとTOTOに協力依頼し、新しい価値創造を目指す3社共同研究会を2006年5月に発足。各社独自の調査データ、ノウハウや新技術・新商品などの情報を守秘共有し、共同開発の方向性や可能性を模索しました。

(2)開発テーマは「個人の充実」と「家族との交流」の両立

3社の調査情報等を統合した結果、消費者の価値観やライフスタイルの多様化の進展に伴い、浴室空間も従来の「単に体を洗う場所」から「美容」「健康」「癒し」「リフレッシュ」「親子のふれあい」など、多様な利用ニーズがあることを確認し、開発テーマを「個人の充実」と「家族との交流」という一見相反する方向性の両立に決めました。

(3)新発想のカギは「自在性」と「空間連続性」、3社で分担開発

東京ガスが独自に試作したコンセプトモデル「New浴Room」を視察した際に、家庭用ミストサウナ「MiSTY」の多機能性と防水性を備えた空間の「自在性」に着目すると同時に、その空間とLDK・洗面室・浴室・バルコニーをつなぐ「空間連続性」が暮らしを劇的に変えると直感。3社が専門性を発揮し、TOTOは既存バスユニットの防水連結の技術開発、東京ガスはMiSTY2台同時稼働の技術開発、弊社は多彩な生活動線を持つ可変プランの設計開発を各々分担し、既存概念を超えた新発想空間の共同開発が実現、空間名称を「flex-M(フレックス・エム)」と命名し発表に至りました。

2. 「flex-M」の概要

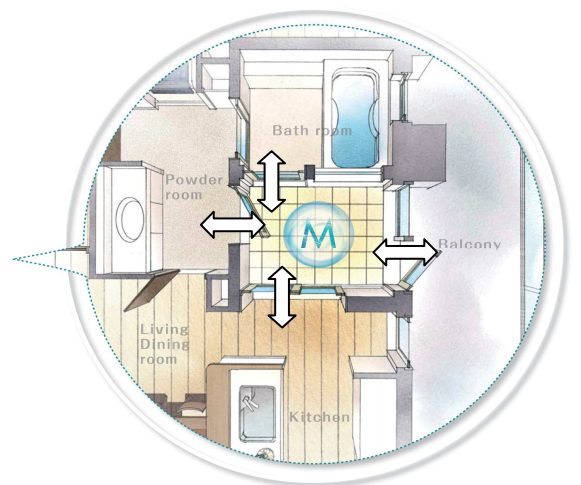
「flex-M」は、①浴室同等の防水性能を持ち、②ミストサウナ、乾燥、暖房、換気等の機能を持つMiSTYを装着し、③通常の浴室と連結して往来可能にし、④LDK・洗面室・浴室・バルコニーの中心に配置し自在(マルチ)な生活動線を実現した、住宅史上初の『部屋』です。

※ 詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.flex-m.jp/>

家族数と部屋数をリンクした「nLDK」という間取りは核家族を主流とした考え方でしたが、家族構成やライフスタイルが多様化した現在は趣味など目的別に部屋を使い分ける方が増えており、様々なニーズに対応可能な「flex-M」の自在性は高く評価できるものと考えます。

(ホームページでは24通りの活用シーンを提案しています)



3. 弊社の今後の取り組み

住まい手の暮らしを考えた独創性の高い商品企画の住宅を数多く開発してきた弊社は、今回の共同開発の経験・蓄積、及び商社社の特質である情報力や柔軟性を活かし、今後も様々な異業種企業とのコラボレーションも積極的

に取り組み、「明日の価値を、次々と」をスローガンに住まいの新たな価値創造に挑戦して参ります。

「CREVIA京王堀之内パークナードⅠ」 物件概要

所在地 : 東京都八王子市別所二丁目 18 番(地番)

交通 : 京王相模原線「京王堀之内」駅徒歩 3 分

敷地面積 : 30,828.16 m²

建築面積 : 5,837.75 m²

建築延床面積 : 37,251.43 m²

総戸数 : 308 戸

間取り : 3LDK~5LDK

専有面積 : 81.84 m²~143.58 m²

(トランクルーム面積 0.42 m²~1.02 m²含む)

バルコニー面積 : 15.75 m²~72.03 m²

建物竣工予定 : 1番街平成 21 年 9 月末、
2・3番街平成 22 年 2 月末

売主 : 伊藤忠都市開発(株)
パナホーム(株)
大和ハウス工業(株)



「Flex-M」採用住戸

- 戸数 : 12 戸(東南角住戸)
- 専有面積 : 110.46 m²
- プラン選択期限 : 2008 年 11 月末

本件に関するお問い合わせ先

伊藤忠都市開発(株) 広報室/小泉・戸塚 TEL:03-6811-0254